# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-211723

(43) Date of publication of application: 20.08.1996

(51)Int.CI.

G03G 15/08

G03G 15/08

G03G 15/08

G03G 15/08

(21)Application number : 07-017132

(71)Applicant: RICOH CO LTD

(22)Date of filing:

03.02.1995

(72)Inventor: KASAHARA NOBUO

MURAMATSU SATOSHI

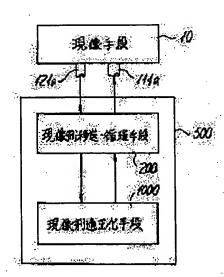
# (54) DEVELOPING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a developing device in which a developing means set opposite a latent image carrier is minimized, the structure is made simple,

and operability in maintenance is improved.

CONSTITUTION: The device comprises the developing means 10 for developing an electrostatic latent image by supplying developer, a mixture of toner and carrier, onto a photoreceptor drum, a developer optimizing means 1000 for making the developer optimum, which is arranged separately in a different place from that of the developing means 10, and a developer carrying/circulating means 200 for carrying the developer to the developing means 10 and the developer optimizing means 1000. The developer optimizing means 100 makes the concentration of the developer which is supplied to the developing means 10 from the means 1000 higher than the concentration of the developer which is obtained after development by the developing means 10.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

14.12.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3349286

[Date of registration]

13.09.2002

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

BEST AVAILABLE COPY

## (19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出願公開番号

## 特開平8-211723

(43)公開日 平成8年(1996)8月20日

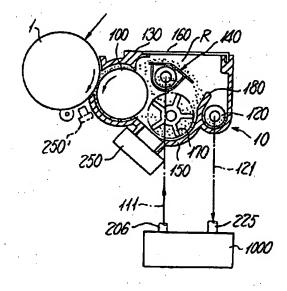
| (51) Int.Cl.* | 識別記号 庁内整理番号    | ΡI      | 技術表示箇所                 |
|---------------|----------------|---------|------------------------|
| G 0 3 G 15/08 | 115            |         | •                      |
|               | 1 1 2          |         |                        |
|               | 501 G          | _       |                        |
|               | 507 A          |         |                        |
|               | D              | •       |                        |
|               |                | 家體查書    | 未騎求 欝求項の数12 OL (全 9 頁) |
| (21)出願番号      | 特欄平7-17132     | (71)出頭人 | 000008747              |
|               |                |         | 株式会社リコー                |
| (22) 出頭日      | 平成7年(1995)2月3日 |         | 東京都大田区中馬込1丁目3番6号       |
|               |                | (72)発明者 | 笠原 伸夫                  |
|               | •              |         | 東京都大田区中馬込1丁目3番6号・株式    |
|               |                |         | 会社リコー内                 |
|               |                | (72)発明者 | 村松 智                   |
|               |                |         | 東京都大田区中馬込1丁目3番6号・株式    |
| •             | ⊕              | 1       | 会社リコー内                 |
|               |                | (74)代理人 | 弁理士 樺山 亨 (外1名)         |
|               |                |         |                        |
|               | •              |         |                        |
|               | •              |         |                        |

#### (54) 【発明の名称】 現像装置

## (57)【要約】

【目的】潜像坦持体に対向して構成される現像手段の小型化、構成の簡素化、及び、メンテナンス時の操作性を向上させることのできる現像装置を提供する。

【構成】 感光体ドラム1上にトナーとキャリアを混合した現像剤を付与して静電潜像を顕像化する現像手段100 と、現像剤を適正化するための該現像手段と異なる箇所に別体で配置した現像剤適正化手段1000と、該現像手段及び現像剤適正化手段に現像剤を移送する現像剤移送・循環手段200とを具備し、上記現像剤適正化手段より上記現像手段に供給する現像剤濃度を、該現像手段にて現像後の現像剤濃度よりも高濃度とする。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】潜像坦持体上に形成された静電潜像を頤像化するための現像装置であって、トナーとキャリアを混合した現像剤を設潜像坦持体に付与する現像手段と、現像剤を適正化するための該現像手段と異なる箇所に別体で配置される現像剤適正化手段と、該現像手段及び現像剤適正化手段に現像剤を移送する現像剤移送・循環手段とを具備した現像装置において、上記現像剤適正化手段より上記現像手段に供給する現像剤過度を、該現像手段にて現像後の現像剤過度よりも高速度としたことを特徴 10とする現像装置。

【請求項2】上記現像手段内の現像剤濃度を検知する剤 濃度検知手段、または、上記現像手段により上記潜像坦 持体上に顕像化されたトナー像の画像濃度を検知する画 像濃度検知部材と、上記現像剤適正化手段内の現像剤濃 度を検知する剤濃度検知手段とを具備することを特徴と する請求項1配載の現像装置。

【請求項3】上記現像手段内の剤違度検知手段からの剤 違度検知信号、または、上記現像手段により上記潜像坦 持体上に顕像化されたトナー像の画像違度を検知する画 像違度検知部材からの画像違度検知信号により、上記現 像剤移送・循環手段の駆動を制御する現像剤移送制御回 路を具備し、 該現像手段内の剤違度検知手段の剤違度検 知結果が該現像剤違度の適正範囲の下限値より低いと き、または、 該潜像坦持体上に顕像化されたトナー像の 画像違度を検知する画像違度検知部材の画像違度検知結 果が該画像違度の適正範囲の下限値より低いときに、上 記現像剤移送制御回路により上記現像剤移送・循環手段 を駆動させることを特徴とする請求項2記載の現像装 置、

【請求項4】 潜像坦持体上に形成された静電潜像を顕像化するための現像装置であって、トナーとキャリアを混合した現像剤を設潜像坦持体に付与する現像手段と、現像剤の濃度及び帯電量を適正化するための該現像手段と異なる箇所に別体で配置される現像剤適正化手段と、該現像手段へ適正化された現像剤を移送し且つ該現像手段から現像に付与された残りの余剰現像剤を該現像剤適正化手段と移送する現像剤移送・循環手段とからなる現像剤適正化ユニットを有し、

上記現像手段は、上記潜像坦持体に現像剤を付与する現 40 像スリーブと、該現像スリーブに対して現像剤を供給する現像剤供給部材と、該現像剤供給部材と該現像スリーブの現像位置との間に配置された現像剤層規制部材と、該現像剤層規制部材により掻き取られた余剰の現像剤の一部を回収する現像剤回収部材と、該現像剤回収部材により回収された残りの現像剤と上記現像剤適正化手段からの現像剤と上記現像スリーブにより上記潜像坦持体に付与された残りの現像剤とを攪拌して上記現像スリーブへ現像剤を移送する撹拌部材と、上記現像剤適正化手段により適正化された現像剤を受け入れる現像剤入口と、50

上記現像剤回収手段により回収された現像剤を上記現像 剤適正化手段へ送り出す現像剤出口と、を具備した現像 装置において、

上記現像剤適正化手段より上記現像手段に供給する現像 剤濃度を、該現像手段にて現像後の現像剤濃度よりも高 濃度としたことを特徴とする現像装置。

【請求項5】上記現像剤供給部材が、上記現像剤層規制 部材と上記損拌部材との間に設けられていることを特徴 とする請求項4配載の現像装置。

【請求項8】上記現像手段内の現像剤濃度を検知する剤 濃度検知手段、または、上記現像手段により上記潜像坦 持体上に顕像化されたトナー像の画像濃度を検知する画 像濃度検知部材と、上記現像剤適正化手段内の現像剤濃 度を検知する剤濃度検知手段とを具備することを特徴と する請求項4記載の現像装置。

【請求項7】上記現像手段内の剤濃度検知手段からの剤 濃度検知信号、または、上記現像手段により上記潜像坦 持体上に顕像化されたトナー像の画像濃度を検知する画 像濃度検知部材からの画像濃度検知信号により、上記現 像剤移送・循環手段の駆動を制御する現像剤移送制御回 路を具備し、該現像手段内の剤濃度検知手段の剤濃度検 知結果が該現像剤濃度の適正範囲の下限値より低いと き、または、該潜像坦持体上に顕像化されたトナー像の 画像濃度を検知する画像濃度検知部材の画像濃度検知結 果が該画像濃度の適正範囲の下限値より低いときに、上 記現像剤移送制御回路により上記現像剤移送・循環手段 を駆動させることを特徴とする請求項6記載の現像装 置

【請求項8】上記現像スリーブが複数個設けられている 30 ととを特徴とする請求項4記載の現像装置。

【請求項9】上記現像スリーブが複数個設けられており、その内の一つの現像スリーブに対してのみ上記現像 剤供給部材が現像剤を供給することを特徴とする請求項 4記載の現像装置。

【請求項10】上記現像スリーブが二つ、上記現像剤供給部材が一つ設けられており、上記現像剤供給部材は、二つの現像スリーブの内、静電潜像を最初に現像する現像スリーブに対して現像剤を供給することを特徴とする請求項8記載の現像装置。

0 【請求項11】上記現像手段は、回転中心軸に対して放射状に複数個設けられていて、回転位置の制御によりこれら各現像手段の現像スリーブを上記潜像坦持体に順次対向配置させて現像する回転型現像ユニットの一部として構成されていることを特徴とする請求項4記載の現像装置。

【 間求項12】上記の各現像手段は、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの各現像剤を各々一色ずつ収容してなるものであることを特徴とする間求項8記載の現像 装置。

0 【発明の詳細な説明】

?

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、電子写真方式の画像形成装置、特に、2成分現像剤を用いたブリンタ、ファクシミリ、あるいは複写機等に使用される現像装置に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、潜像坦持体(感光体ドラム)に対向配置されていて、トナーとキャリアを混合した2成分現像剤を潜像坦持体に付与することにより、この潜像坦持体上に形成された静電潜像を顕像化(現像)する現像 10 手段を具備した現像装置に関する技術として次のようなものが知られている。

[0003](1)2成分現像剤を用いた現像装置であって、感光体ドラムの内部に現像剤の撹拌手段を持ち、この撹拌手段と現像器とをパイプで結び、現像剤の循環を行う(実開平1-97355号公報記載の「現像装置」)。

【0004】(2)現像容器へ現像剤またはキャリアを供給し、同時にこれと同僚の現像剤を排出し、現像で消費されたトナーを体積検知手段によって検知してトナー 20を供給し、簡単に現像容器内の現像剤濃度を常に一定に保つ(特開昭53-22747号公報記載の「現像装置」)。

【0005】(3)現像剤濃度を体積の変化によって検知する(特開昭50-19459号公報記載の「電子写真現像剤の濃度検知及び濃度調整方法」)。

【0006】(4) 現像部と該現像部に所定現像時間あるいは所定複写量に応じて定量のキャリアを供給する手段と、現像剤中のキャリアとトナーの比率変化を検知して信号を発する検知手段と、該信号によりトナーを現像 30部に供給する手段と、現像部内の所定量以上の現像剤を排出する手段とを有する(特開昭51-13249号公報記載の「電子写真現像装置」)。

【0007】(5)トナー及びキャリアを含む追加現像 剤を現像装置内の現像剤に供給することにより、現像剤 の寿命を引き延ばす(特開平4-353881号公報記 載の「現像装置」)。

#### [0008]

【発明が解決しようとする課題】ところで、従来の現像 装置では、潜像坦持体としての感光体ドラムに対向して 設けられる現像スリーブに現像剤を供給すべく、現像剤 を貯溜しておく貯溜部分やトナーを補給するタンクが、 該現像スリーブの近傍に、該現像スリーブを収めたユニットとして構成される現像手段と一体的に構成されるため、その構成部分が大型になり、装置構成が複雑になる と共に、装置メンテナンス時の操作性が低下する問題が あった。この発明は、上述の点に鑑みてなされたもので あって、その目的は、潜像坦持体に対向して構成される 現像手段の小型化、構成の簡素化、及び、メンテナンス 時の操作性を向上させることのできる理像装置を提供す ることにある。

[0000]

【課題を解決するための手段】本発明は、上述の課題を解決するために、潜像坦持体上に形成された静電潜像を顕像化するための現像装置であって、トナーとキャリアを混合した現像剤を散潜像坦持体に付与する現像手段と、現像剤を適正化するための該現像手段と異なる箇所に別体で配置される現像剤適正化手段と、該現像手段とび現像剤適正化手段に現像剤を移送する現像剤移送・循環手段とを具備した現像装置において、上記現像剤適正化手段より上記現像手段に供給する現像剤過度を、該現像手段にて現像後の現像剤過度よりも高過度とした構成とする。

【0010】また、上記現像手段内の現像利濃度を検知する剤濃度検知手段、または、上記現像手段により上記 潜像坦持体上に頭像化されたトナー像の画像濃度を検知する画像濃度検知部材と、上記現像剤適正化手段内の現像剤濃度を検知する剤濃度検知手段とを具備する構成とする。

(0011) 更に、上記現像手段内の剤湿度検知手段からの剤温度検知信号、または、上記現像手段により上記 潜像坦持体上に頭像化されたトナー像の画像濃度を検知 する画像濃度検知部材からの画像濃度検知信号により、 上記現像剤移送・循環手段の駆動を制御する現像剤移送 制御回路を具備し、該現像手段内の剤濃度検知手段の剤 濃度検知結果が該現像剤濃度の適正範囲の下限値より低 いとき、または、該潜像坦持体上に頭像化されたトナー 像の画像濃度を検知する画像濃度検知部材の画像濃度検 知結果が該画像濃度の適正範囲の下限値より低いとき に、上記現像剤移送制御回路により上記現像剤移送・循 環手段を駆動させる構成とする。

### [0012]

【作用】現像手段は、現像手段から離れた任意の部位に配置された、現像剤適正化手段と現像剤移送・循環手段とからなる現像剤適正化ユニットよりなり、適正な現像剤の供給を受け、潜像坦持体状の静電潜像を現像する。余剰の現像剤の一部は、現像剤回収部材により回収され、現像剤適正化手段で適正化される。その後、適正化された現像剤は、撹拌部材で現像剤回収部材により回収された残りの現像剤と撹拌され、現像スリーブに移送されて現像に供される。

#### [0013]

【実施例】以下、本発明の実施例を図に基づいて詳細に 説明する。図1は、現像装置の構成を示し、図1におい て、矢印は現像剤の流れを示す。現像手段10として は、乾式2成分現像方式を用いる。ここで、乾式2成分 現像方式では、通常、磁気ブラシ現像を用いるが、カス ケード現像を用いてもよい。

現像手段の小型化、構成の簡素化、及び、メンテナンス 【0014】現像剤適正化ユニット500は、現像剤適時の操作性を向上させることのできる現像装置を提供す 50 正化手段1000と、現像剤移送・循環手段200とに

より構成されている。また、現像剤適正化ユニット50 0は、現像手段10とは別体のユニットとして構成され ていて、別位置に配置され、現像剤を適正化する機能を 有する。また、この現像剤適正化ユニット500には、 新しいトナーを補給するトナー補給ユニットが設けられ

【0015】 ことで、現像剤を適正化するとは、現像剤 のトナーとキャリアとの混合比を調整して、現像剤の剤 **浪度及び剤帯電量を適正化することが含まれる。また、** 現像剤に混入した紙粉等の異物は、現像剤の循環過程に 10 おいて、異物除去手段(図示せず)により除去される。 【0016】現像剤適正化手段1000としては、トナ ー補給手段、トナーとキャリアの撹拌部材、剤濃度検知 部材250、を具備する。ただし、この剤濃度検知部材 250の替わりに、現像後の潜像坦持体(感光体ドラ ム)上の画像浪度を検知する画像浪度検知部材250° を用いてもよい。また、前配の異物除去手段等を付帯さ せることもできる。

【0017】図2において、感光体ドラム1には、周知 の電子写真作像工程によって、帯電・路光が行われて、 静電潜像が形成される。 との静電潜像は、現像手段 10 によりトナー像化(顕像化)されて、トナー像(可視 像)となる。本実施例の現像手段10としては、乾式2 成分現像方式を用い、更には、磁気ブラシ現像を用いた 例について述べる。

【0018】現像スリーブ100は、磁石とスリーブと からなる周知の構成よりなる。供給管111により本現 像手段10に移送された現像剤は、現像剤供給部材(ス クリュー) 110により現像スリーブ100と並行に更 き部より、現像スリーブ100の全面に供給される。そ して、この現像剤は、現像剤規制部材 (ドクター) 13 0により、最適な現像剤層厚になされて現像に供され る。この時、余剰の現像剤は、ガイド部材140の上部 と蓋160にて形成される導通路Rを通り、規制部材1 80に導かれる。そして、規制部材部180にて、現像 剤の一部は撹拌部材170に、残りは現像剤回収部材 (スクリュー) 120に導かれる。一方、現像後の現像 剤は、撹拌部材170に導かれ、再度、現像スリーブ1 00に運ばれる。また、現像剤回収部材120に導かれ た現像剤は、本現像手段10により回収管121などの 現像剤移送循環手段により現像剤適正化手段1000に

【0019】規制部材180は、現像装置内での現像剤 の収容量の一定化と、現像剤の更なる帯電量の安定化、 及び、均一な現像スリーブ100への現像剤供給化を図 るものである。すなわち、規制部材180は、前述の余 剰の現像剤の量が多くなると、現像剤回収部材120へ より多くの現像剤を導き、また、現像剤の量が少ないと きは、現像剤を撹拌部材170へと導くように、その形 50 状及び取付位置が設定されている。なお、図示の規制部 材180は、現像剤容器(ケース)150と一体に形成 されているが、これを別体構成としてもよい。

6

【0020】本実施例では、撹拌部材170により、上 述のように、現像剤の更なる帯電量の安定化、及び均一 な現像スリーブ100への現像剤供給化が図れる。特 に、現像剤供給部材110での現像剤供給量がバラつい てもこれを補填して、現像スリーブ100への安定した 現像剤供給が可能となる。

【0021】図3及び図4に示すように、ケース150 の現像スリーブ100の幅方向両端は、側板で塞がれて おり、一端側の側板101の一部は、現像剤供給部材1 10及び現像剤回収部材120のスクリュー部分を収容 する円孔を形成すべく、円柱状に突出していて、この円 柱状部分に形成された円孔に現像剤供給部材 1 1 0 及び 現像剤回収部材120の各スクリュー部がそれぞれ嵌合 されている。更に、各スクリュー部の端部軸は、上記の 円孔を塞ぐ蓋部材10la、10lbによりそれぞれ軸 支されている。

【0022】また、これら各円孔の中間部には、酸円孔 と直交する方向に、現像剤入口111aと、現像剤出口 121aが設けられている。現像剤入口111aは、図 1に示す現像剤適正化手段1000の現像剤吐出口20 8と、現像剤出口121aは、現像剤適正化手段100 0の現像剤流入口225と、それぞれ、供給路としての 供給管111、排出路としての回収管121により連結 されている。

【0023】この現像手段10によれば、現像装置の構 成が非常に簡易となるとともに、現像装置の駆動も現像 に移送され、ガイド部材140の一部に設けられた切欠 30 スリーブ100及び現像剤供給・回収用の移送スクリュ ーを駆動するだけでよいので、現像装置として小型化、 簡易化、低コスト化、高信頼性化、省電力化、及び、メ ンテナンスの容易化が図れる。なお、これらの効果は、 画像形成装置全体としても得られることはいうまでもな い。また、本実施例によれば、常に最適化された現像剤 により現像が行われるので、現像品質が高品質で且つ安 定し、これにより、画像品質も高品質で安定したものと なる。更には、本実施例によれば、トナー供給手段及び 剤撹拌手段を、現像手段と別体であり且つ離れた箇所に 設置できる(感光体ドラム等の作像ユニットと離れた位 置に設置できる)ので、従来の現像装置で問題となって いるトナー飛散や削飛散も、非常に少なくなる。従っ て、本実施例では、異常画像の発生も無く、画像品質も 安定し、且つ、現像装置のメンテナンス間隔も長くなり 信頼性の向上が図れる。

> 【0024】図5に、本発明の現像装置における現像剤 移送・循環手段、及び、現像時適正化手段の一実施例を 示す。図5において、現像剤は、前述の現像手段10よ り回収管121などの現像剤移送循環手段により、現像 剤移送・循環手段200及び現像剤適正化手段1000

に導かれる。現像剤適正化手段1000の現像剤損拌ユ ニット220は撹拌スクリュー221を有しており、撹 拌スクリュー221は駆動モーター222により回転さ れる。また、トナー補給ユニット230には、トナー2 31が収納されており、このトナー231は、図8に示 すように、剤濃度検知部材240による検知信号が、剤 供給制御手段400の内部に設けられた未図示の従来公 知の現像剤濃度検知制御回路にて演算処理された信号に より、トナー供給用モータ224でトナー供給部材23 2を駆動することによって、現像剤撹拌ユニット220 の剤収納容器223内に供給される。

【0025】回収管121などの現像剤移送循環手段に より剤収納容器223内に導かれた現像剤は、上述の撹 拌スクリュー221及びトナー補給ユニット230によ り、現像剤帯電量及び現像剤濃度の適正化が行なわれ る。そして、との適正化された現像剤は、現像剤移送・ 循環手段としての粉体ポンプユニット200に送られ

【0028】本実施例における粉体ポンプユニット20 0には、スクリューポンプ (通称モーノポンプ;従来公 20 知)を用いている。との粉体ポンプユニット200は、 駆動モータ222に連結されたローター201と、ゴム 材料などの弾性体で形成されたステイター202と、こ のステイター202を固定するポンプホルダー203と で構成されている。また、ポンプホルダー203には、 上部空気供給口204、下部空気供給口205、現像剤 吐出口206、及び、前述の剤濃度検知部材240が、 それぞれ設けられている。

【0027】また、この粉体ポンプユニット200に は、駆動モータ222の上部に取付けられたファン20 7が、駆動モータ222の駆動により回転することによ って、そのファンケースの一部に設けられた空気吐出口 から、上部空気供給口204及び下部空気供給口205 に向けてエアーが供給される。このエアーの供給によ り、現像剤がより流動化され、スクリューポンプでの現 **像剤移送がより確実なものとなる。この粉体ポンプユニ** ット200を通過した現像剤は、このポンプ部の剤膿度 検知部材240によって、その現像剤浪度のチェックを 受けた後、現像剤吐出口208より排出され、現像剤の 供給管111を通して、前述の現像手段10に送られ

【0028】ことで、現像手段10への現像剤適正化ユ ニット500からの剤供給は、現像手段10内の剤温度 検知手段250からの剤濃度検知信号、または、現像手 段10により潜像坦持体(歴光体ドラム1)上に顕像化 されたトナー像の画像濃度を検知する画像濃度検知部材 250 からの画像浪度検知信号により、現像剤移送・ 循環手段200の駆動を制御する剤供給制御手段400 の現像剤移送制御回路によって、現像手段10内の剤源 度検知手段250の剤濃度検知結果が現像剤濃度の適正 50 するポンプであり、また、圧送式の粉体移送ポンプであ

範囲の下限値より低いとき、または、潜像坦持体上に顕 像化されたトナー像の画像浪度を検知する画像浪度検知 部材250'の画像濃度検知結果が画像濃度の適正範囲 の下限値より低いときに、現像剤移送・循環手段200 を駆動させることにより行なう。

【0029】現像剤適正化ユニット500内では、剤膿 度検知部材240により、現像剤の濃度が常時監視され ている。そして、との現像剤適正化ユニット500内の 現像剤濃度は、現像手段10での現像に供する適正範囲 の上限値に、より近い値になるように、剤供給制御手段 400により制御されている。すなわち、剤濃度検知部 材240により検知された現像剤浸度が、上記の適正範 囲の値より低いときは、前述のトナー供給用モータ22 4が駆動され、トナー供給部材232が回転して、トナ ー補給ユニット230から、所定の量のトナー231が 現像剤損拌ユニット220内へ補給される。

【0030】 ここで明らかなように、本実施例の現像装 置は、その現像剤の移送・循環量が、現像により消費さ れたトナーを補充する分量で済むので、非常に少量の現 像剤で機能することができる。また、この現像装置で は、現像手段10へ供給された現像剤が、現像剤適正化 ユニット500内だけでなく、現像手段10内でも撹拌 されるので、剤濃度の均一化、及び、現像剤の帯電量の 均一化がより確実に行なわれる。従って、本実施例によ れば、現像装置及び現像剤適正化ユニット500の小型 化の実現や、現像品質の安定化維持、及び、現像剤の有 効活用が図れ、現像剤の耐久性の更なる向上、及び、メ ンテナンス間隔の増長が可能となる。

【0031】ところで、本実施例では、図2に示すよう に、現像剤適正化ユニット500を現像手段10の下方 に位置させているので、現像削適正化ユニット500か **ら現像手段10へは、ポンプの力を用いないと現像剤を** 送り出せないが、現像手段10から現像剤適正化ユニッ ト500に対しては、現像剤の重力を利用して移送でき るので、ポンプ手段は不要である。なお、これらの現像 手段10と現像剤適正化ユニット500の位置関係が上 記と逆になる場合、及び、それらが略同じ高さの位置に 配置される場合には、現像剤の移送力を得るべく、現像 剤の循環経路中にポンプを適宜配備する。

【0032】また、現像手段10と現像剤適正化手段1 000との間、例えば、現像剤排出路としての回収管1 21の途中、あるいは、現像剤供給路としての供給管1 11の途中に、現像剤に混入した異物、例えば紙粉等を 除去する異物除去手段を設けるととにより、その現像品 質を向上させることができる。この異物除去手段として は、フィルター、静電吸着、遠心分離等を利用した手段 を適宜選択して採用する。

【0033】一方、本実施例で用いるスクリューポンプ (モーノポンプ)は、回転容積式構造により粉体を移送

るので、このポンプによれば、極僅かな空気による高い 固気比で粉体を移送でき、粉体(現像剤)は、配管内に 充満した状態で連続的に流動(移送)される。従って、 本実施例では、連続移送される現像剤に対して、高い定 量性の維持と、高精度な流量コントロールができ、且 つ、粉体移送に使用されるエアーも、粉体の流動化と移 送ライン全長に均一の流動状態を保持するための極少量 の空気量でよい。更に、本実施例における粉体移送は、 低速・高濃度移送であるので、移送時の粉体の破砕も無 く、また、粉体移送用の配管も小径のもので済み、且 つ、この粉体移送管の摩耗によるトラブルや騒音も少な い。更に、この構成によれば、その構造が簡易であり、 経済性、信頼性、メンテナンス性に優れるなどの利点が ある。

【0034】なお、本実施例では、駆動モータ222の 駆動軸に取付けられたファン207によってモーノポン プにエアーを供給しているが、このモーノポンプへのエ アーの供給は、独立して配設した別体のエアーポンプ等 によって行ってもよい。

【0035】一方、本実施例の現像削適正化手段100 0によれば、現像剤の収納容量が剤収納容器223の容 量によって定まるので、との剤収納容器223を大型に することにより、剤疲労等に伴う現像剤の交換間隔を非 常に長くするととが可能となる。また、本実施例におけ る現像剤適正化手段1000は、現像手段10とは別体 でユニット化され、且つ、供給管111及び回収管12 1で現像手段10と連結しているだけであるので、その 設置場所の制約が少なく、経済的な剤収納容量の確保と 剤交換の操作性、及び、組付けや調整などの生産性に対 しても大幅に優れる。このように、本実施例では、その 30 レイアウト上の自由度が拡大するので、トナー補給ユニ ット230についても、ユーザがトナー補給操作を行い 易い位置に配置するととができ、上記の現像剤適正化手 段1000の場合と同様の利点を得ることができる。

【0036】ととろで、トナー補給ユニット230とし ては、従来より行われている畚脱可能なトナーカートリ ッジ方式を用いることで、トナー補給の操作性を一層向 上させることができる。すなわち、この場合には、トナ ーカートリッジの形状が、現像手段10の形状に依存し ないので、トナー補給の操作性を向上させ得ると共に、 他機種間との標準化も容易に可能となり、結果的に、生 産性の更なる向上と大幅な経済効果によるコストダウン が可能となる。更に、このトナー補給ユニット230を 現像剤適正化手段1000と別体にし、異なる位置に配 置して、トナーのみを現像剤週正化手段1000に移送 させることも、レイアウト上の自由度を広げる意味で有 効である。

【0037】一方、上述の現像装置において、長期の使 用により現像剤中のキャリアが劣化した場合には、現像 剤を該現像装置から全部抜き取る必要があるが、その場 50 れぞれ不動部材(図示せず)に固定配置されており、個

合には、各ユニット内の現像剤を空にすべく、現像剤造 正化手段1000より、回収管121を外し、この回収 管121の先を、劣化現像剤を収容するための回収容器 に接続して、駆動モータ222を駆動する。 これによ り、劣化したキャリアを含む現像剤は、全て上記の回収 容器内に回収される。この回収容器内に収容された現像 剤は、廃棄もしくは再利用するなど適切に措置すること ができる。なお、上述の回収容器への現像剤の回収操作 を、賭部材の交換・修理等を行うためのメンテナンス時 **に際しても行えば、各ユニット内の現像剤が空になって** いるので、メンテナンス作業時に現像剤の飛散が無く、 メンテナンスの作業性が向上される。

10

【0038】図6に、本発明の現像手段の他の実施例を 示す。との実施例の前配実施例と異なる点は、現像スリ ーブ100を2個用いている点にある。このように、複 数の現像スリーブを備えた多段現像方式は、従来より、 高速度の現像処理が可能で、且つ、画像のベタ部を均一 に現像でき、高画質が得られるという利点をもつことが 知られている。しかしながら、この種の現像装置では、 その現像手段内部での現像剤の循環経路が複雑となり、 装置が大型となる欠点を持っている。とれに対し、本実 施例の現像装置では、前述したように、その現像剤の移 送・循環手段200が、現像手段10とは別体に配置さ れているので、その現像装置内の現像剤の循環経路を極 めて簡素化できる。従って、本実施例によれば、単純 に、二つの現像スリーブ100,100′を設けるだけ で、多段現像方式の現像装置を実現できるので、現像品 質をより高品質に維持し、且つ、装置を大幅に簡易化及 び小型化することが可能となる。

【0039】図7に、本発明の現像装置の更に他の実施 例を示す。本実施例は、基本的には図2に示した現像手 段と同じ構成の現像手段を、回転中心軸口に対して放射 状に複数個配置してなる回転型多色現像装置である。図 7において、各現像手段20、21、22、23には、 イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの各色のトナー がそれぞれ一色ずつ収容されている。これらの各現像手 段20、21、22、23は、それぞれのケース150 と一体的に構成された回転支持体301に、それぞれ放 射状に支持されている。各現像手段20、21、22、 23は、周知の回転位置の制御により、順次、感光体ド ラム1に対向して動作し、感光体ドラム1上に形成され た各色成分ととの静電潜像を、それぞれの固有のカラー トナーにより可視像化する。

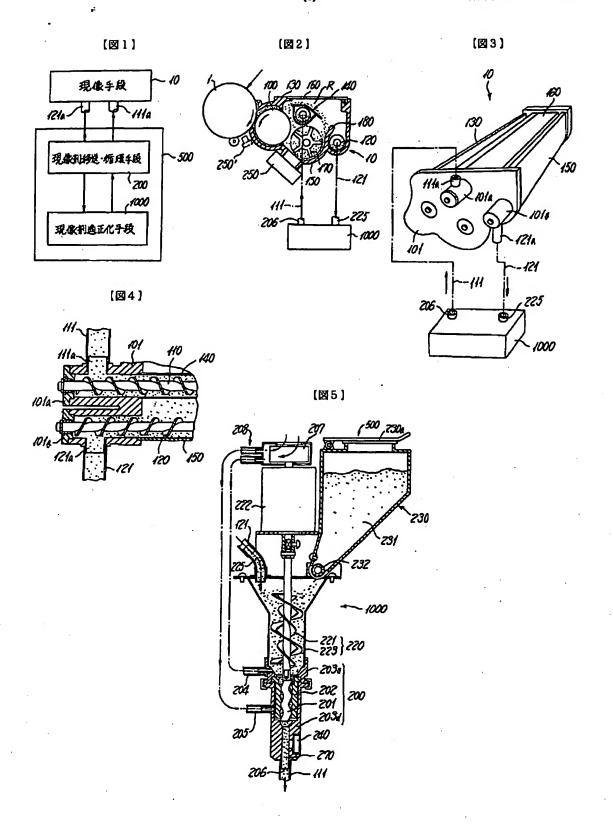
【0040】との回転型現像ユニット11が具備してい る各現像手段20、21、22、23に対しては、前述 の現像剤適正化ユニット500がそれぞれ設けられてい る。とれらの各現像剤適正化ユニット500は、回転型 現像ユニット11が設けられている位置とは異なる位置 に、各現像手段20、21、22、23に対応して、そ

12

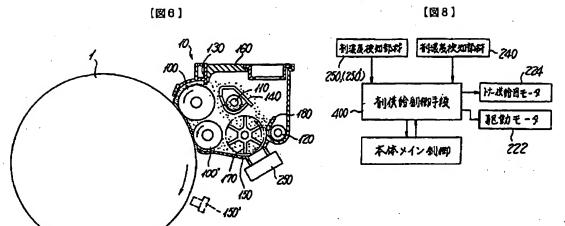
々の現像手段毎に配置された現像剤移送・循環手段20 1 **感光体ドラム(潜像坦持体)** 現像手段。 0を介して、各現像手段20、21、22、23にそれ 10 ぞれ連結されている。 20 イエロー現像手段 【0041】ととろで、とれらの各現像手段20、2 21 マゼンタ現像手段 1、22、23と各現像剤適正化手段1000との間に 22 シアン現像手段 は、図2に示す構成に準じて、個々に、供給管111及 23 ブラック現像手段 び回収管121がそれぞれ接続されるので、合計8本の 100 現像スリーブ 管が存在する。とのため、カラー現像に際し、各現像手 他の現像スリーブ 100' 段20、21、22、23の現像スリーブ100Y, 1 一端側 (手前側) の側板 101 00M, 100C, 100BKを、 感光体ドラム1に順 10 110 現像剤供給部材 次対向させるに当って、回転型現像ユニット11を一方 供給管 111 向にのみ連続回転させると、各現像手段20、21、2 111a 供給管の入口 2、23と各現像剤適正化手段1000とを連結してい 現像剤排出部材 120 る各管が捩れてしまう。そこで、本実施例においては、 121 回収管 各現像手段20、21、22、23と各現像剤適正化手 121a 回収管の出口 段1000とを連結している各管として、可検性を有す 140 ガイド部材 る管を使用すると共に、回転型現像ユニット11が、一 150 ケース 回転未満の回動量の範囲で正転と逆転とを繰り返すよう 160 沯 に、回転型現像ユニット11の回動を制御する。 170 撹拌部材 180 【0042】本実施例によれば、各現像剤適正化ユニッ 20 規制部材 ト500を各現像手段20、21、22、23と別体と 200 現像剤移送・循環手段(粉体ポンプユニッ して配設したことにより、各現像手段20、21、2 **h**) 2、23の構成を大幅に簡略化できるので、この種の回 201 ローター 転型多色現像装置に対して、白黒用の単色現像手段の有 202 ステイター している利点を一層大幅に活かすことができる。 203 ボンブホルダー [0043] 203 u 上ポンプホルダー 【発明の効果】本発明によれば、潜像坦持体に対向して 203d 下ポンプホルダー 構成される現像手段の小型化及び構成の簡素化を図ると 204 上部空気供給口 とができると共に、メンテナンス時の操作性を向上させ 205 下部空気供給口 るととができる。また、現像剤の濃度・帯電量の均一化 30 206 現像剤吐出口 が図れ、現像品質の安定・維持が可能となる。 207 ファン 【図面の簡単な説明】 208 空気吐出口 【図1】本発明の現像装置の構成を説明するためのブロ 220 現像剤損拌ユニット ック図である。 221 損拌スクリュー 【図2】本発明の現像装置の現像手段を含む概略断面図 222 駆動モータ 223 剤収納容器 【図3】本発明の現像装置の現像手段を含む概略斜視図 224 トナー供給用モータ である。 225 現像剤流入口 【図4】本発明の現像装置の現像手段の一端側の断面図 230 トナー補給ユニット 231 トナー 【図5】本発明の現像装置における現像剤適正化手段及 232 トナー供給部材 び現像剤移送用のポンプを説明するための断面図であ 240 ポンプ部の剤濃度検知部材 250 現像手段部の削濃度検知部材 【図6】本発明の現像装置における現像手段の他の実施 250' 画像濃度検知部材 例を示す断面図である。 301 回転支持体 【図7】本発明の現像装置における現像手段の更に他の 400 剂供給制御手段 実施例を示す断面図である。 500 現像剤適正化ユニット 【図8】本発明の現像装置における剤供給制御手段を示 1000 現像削適正化手段 すブロック図である。 O 回転型多色現像装置の回転中心軸

50

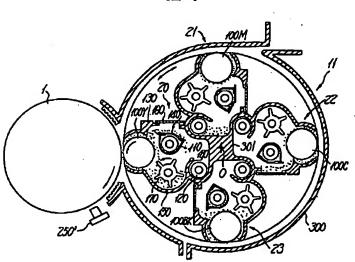
【符号の説明】



[図6]



【図7】



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.